

## ■チワワの変形性股関節炎が改善したケース

日本ホメオパシーセンター札幌本部  
日本ホメオパシーセンター札幌北大植物園前  
JPHMA 認定ホメオパス No. 0499  
JPHMA 認定アニマルホメオパス No. A0084  
HMA 認定ホメオパス No. 1527  
竹内 久恵 (たけうち ひさえ)

### 【目的および症状】

13歳チワワのオス。今年5月に入ってから元気がなくなり脚を触られるのを嫌がるようになった。痛みがある部位は右股関節。若い頃に知らないうちに骨折したのが正常ではない状態でくっついたのが原因と診断された。痛み止めを毎日服用しているが、薬が切れると食事摂らず動くこともなくなる。脚の問題以外にも沢山薬を服用している為、これ以上肝機能の数値が悪化することも心配。

### 【方法およびタイムライン】

#### ○タイムライン

6ヶ月： ペットショップより迎える

1歳半： 心臓発作を起こし現在まで薬を服用中。

2歳： 癲癇らしい発作を起こし現在まで薬を服用中。

10歳： 悪性リンパ腫が発見されステロイドと抗がん剤を服用。抗がん剤は現在も服用中。

10歳半： アカラス発症。薬を服用。

11歳： 胆嚢腫の手術により胆嚢を摘出。

11歳半： アカラス発症。薬を服用。

12歳： アカラス発症。薬を服用。

現在服用中の薬・不整脈の薬、癲癇の薬、抗がん剤、アラカスの薬、痛み止め、胃薬、肝機能の薬。

#### ○1回目

##### <レメディー>

随時 MT)ハイペリカム +Syph. +Caust. +Bry. +Led. +Chel.

朝 Carc. 200c と S-Tora

- 1： 276# 1. 部位 - 3. 体肢 - 2. 下肢 - 股 - 股関節(寛骨臼大腿)：  
2： 2052# 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 運動(動作、動き) - 患部の：  
3： 905# 3. 全般 - 3. 全般 - 1. 全般 - 身体の側面 - 右側：  
4： 1293# 3. 全般 - 3. 全般 - 4. 関節全般 - 弱さ：  
5： 2047# 4. 基調 - 1. 基調 - 5. 状態および状況から - 運動(動作、動き) - の間：(+好転 休息[休養])：  
1、Bry. 2、Led. 3、Bell. 4、Caust.

- ・ハイペリカム MT・・・ 神経の痛みに。
- ・Syph.・・・ マヤズム。小さい頃から次々と大きな疾患に冒されてきた。
- ・Bry., Caust., Led.・・・ 股関節の痛み。<動作、患部の動き。衰弱、無気力。関節全般の弱さ。
- ・Chel.・・・ 肝臓サポート。<右側。四肢の痛み。
- ・Carc.・・・ 悪性リンパ腫。免疫を上げる。
- ・S-Tora・・・ 免疫を上げる。

○2回目

- ・若返った。かかりつけの獣医師にも今までで一番元気で若々しく見えると言われた。
- ・関節炎の痛み止めを止めたが痛みもなく元気に動いている。
- ・お散歩も毎日行けるようになりソファーにジャンプも出来るようになった。
- ・アカラスを初めて自力で治した。
- ・以前のように偉そうになった。
- ・現在は不整脈の薬、抗がん剤、肝機能の薬を服用している。

<レメディー>

股関節炎の痛みが大きく改善したので前回と同じレメディーを出しているが、液体に添加したレメディーはポテンシーを上げている。

<レメディー>

随時 MT)ハイペリカム +Syph. +Caust. +Bry. +Led. +Chel.  
朝 Carc. 200c と S-Tora

○3回目

- ・股関節の痛みはなく毎日のお散歩を楽しみにしている。
- ・アラカスも出ていない。

【結果】

一回目の相談会で主訴の股関節炎の痛みが完治し、痛み止めを服用しなくても元気に過ごせるようになった。これにより毎日服用していた薬が1種類減らすことが出来た。又、大きな疾患や手術などにより免疫低下が原因で引き起こされたと思われるアカラスも初めて薬なしでも自力で治すことが出来た。

【考察】

子供の頃から心臓発作、癲癇、骨折、悪性リンパ腫、胆嚢腫、アカラスなど様々な疾患を発症し、継続的に薬の服用をしていることもあり、先ずは免疫を上げること。そして今回の主訴である関節炎の痛みを改善し、1種類でも薬を減らし肝臓への負担を減らすことを考えレメディーを選択した。多種多様な薬を長年に渡り継続し高齢であってもレメディーはこのチワワ君を改善に導き、そしてチワワ君のクオリティ・オブ・ライフも高めてくれた。

飼い主さんは獣医師と相談しながら徐々に薬を減らすことを希望されているので、今後は股関節炎以外のケアも始める予定。

**カテゴリー：[動物]**